

脳卒中で治療を受けられる患者様へ

様

主治医:

担当看護師:

平成20年 7月作成
令和2年 10月改訂

担当医:

磐田市立総合病院 脳神経内科

経過日時	入院当日	2~3日目	4~7日目	8日目以降
観察	1日に3回、血圧や体温を測ります (6時ごろ 10時ごろ 18時ごろ)		1日に2回、血圧や体温を測ります (10時ごろ 18時ごろ)	
安静	<ul style="list-style-type: none"> ・症状(麻痺、呼吸、意識状態)を観察します ・心電図モニターを着けます 		<ul style="list-style-type: none"> ・状態が安定していれば、心電図モニターをはずします 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師が付き添いますので、ひとりで動かずナースコールを押して看護師を呼んでください ・病棟外への移動は、体調に応じてベッドや車椅子を使用します 			
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・水、お茶などの飲み込みに障害がないか確認します ・口に入れたものを飲み込むことができれば、食事が始まります 			
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・3日目より希望時シャワー可です ・適宜、お体を拭いて着替えをします 			
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレに行くことができますが、症状によりポータブルトイレもしくはベッド上での排泄となります ・症状に応じて、尿の管を入れることがあります ・排尿後、残尿があるかの確認をします 			
診察	<ul style="list-style-type: none"> ・医師が適宜、診察します 		<ul style="list-style-type: none"> ・患者様の状態を評価します ・自宅退院かりハビリ病院等への転院が必要かを評価します 	
リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士や作業療法士が手足の状態や、座ったり立ったりできるかなどを評価します ・土日祝日は、翌日になります 		<ul style="list-style-type: none"> ・状態に応じて以下の練習を行いません。 ・関節が硬くなることの予防 座る練習 立つこと歩くことの練習 ・日常生活動作の練習(食事・更衣・排泄・入浴) 腕と指の動作練習 ・利き手と反対側の手を使う練習 食物の飲み込みのテスト・練習 言葉の練習 	
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・血液検査 ・心電図 ・胸部X-P ・頭部CT 必要に応じて・頸動脈エコー ・心エコー ・血液検査 ・頭部CT ・頭部MRIを行います(予約制) 			
薬物療法	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで飲んでた薬を持ってきてください、必要な薬のみ継続します ・再発予防のために、血液を固まりにくくする薬を持続的に点滴します ・食事や水分摂取が十分にできない時には、補液にて水分や栄養の補給をすることがあります 			
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医より病状の説明します ・看護師より入院生活について説明します 		<ul style="list-style-type: none"> ・ご質問、不安なことがありましたら医師、看護師へ遠慮なくお尋ねください 	
指導	<ul style="list-style-type: none"> ・入院診療計画書をお渡しします 		<ul style="list-style-type: none"> ・看護師より、8日目以降の入院生活について説明します ・退院支援看護師が連携先病院をご案内します 	
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・脳梗塞発症急性期の症状の悪化を防止する 			